

2019年12月11日イオン株式会社



日本を代表する食品メーカー等21社と協働 「10×20×30 食品廃棄物削減イニシアティブ」の 日本プロジェクト 始動!

サプライチェーン全体の食品廃棄物削減に取り組みます

イオンは、世界各地の小売企業等とともに参画する「10X20X30食品廃棄物削減 イニシアティブ」の日本プロジェクトを国内の食品メーカー等21社とともに始動します。

本イニシアティブは、地球環境と開発に関する政策研究・技術開発を行う米国のシンクタンク World Resources Institute (WRI) *1 の呼びかけのもと、サプライチェーン全体で食品廃棄物の半減を目指すものです。

「10×20×30」とは、世界の大手小売業等<u>10社</u>が、それぞれの<u>20社</u>のサプライヤーとともに、**20<u>30年</u>**までに主要サプライヤーの食品廃棄物の半減に取り組むということを象徴的に表したものです。さらに削減の取り組みをサプライチェーン全体に波及させることを目指して協働します。

取り組みを主導する小売企業は、当社のほか、Ahold Delhaize、Carrefour、IKEA Food、 Kroger、Metro Group、Pick n Pay、The Savola Group、Sodexo、Tesco、Walmartの合計 11社です。

この国際的なイニシアティブが9月24日に発足したこと受け、イオンは、アジア唯一の 参画小売企業として、日本でのプロジェクトを始動すべく準備を進めてきました。

このたび本プロジェクトの取り組み主旨に賛同し、ご参加くださる食品メーカー等21社がWRIの承認を経て決定し、活動を開始します。

<参加企業>(五十音順・敬称略)

味の素株式会社
イオンアグリ創造株式会社
イオンフードサプライ株式会社
株式会社伊藤園
イトウフレッシュサラダ株式会社
加藤産業株式会社
キッコーマン食品株式会社
キューピー株式会社
キリンホールディングス株式会社
サントリーホールディングス株式会社
敷島製パン株式会社

株式会社ニチレイフーズ
日清食品株式会社
日清フーズ株式会社
日本水産株式会社
株式会社日本デリカフレッシュ
ひかり味噌株式会社
株式会社ベジテック
森永乳業株式会社
株式会社ロッテ
山崎製パン株式会社

く取り組みの背景>

世界では、9人に1人にあたる約7億9,500万人 $*^2$ の人々が十分な栄養をとれない状況である一方、食品として生産されたものの3分の1に相当する年間13億トン $*^3$ が廃棄されています。

こうした状況のなか、国連の2030年に向けた「持続可能な開発目標(SDGs)」では、「小売・消費レベルにおける世界全体の1人当たりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食料の損失を減少させる」という目標が明示されています。

イオンでは、2017年に食品廃棄物削減目標を掲げ、SDGsの目標を5年前倒した2025年までに半減することを目指してグループを挙げて取り組んでいます。また、世界の多くの小売企業が食品廃棄物削減目標を持って取り組みを進めているものの、目標達成に向けては小売の現場のみならず、食品に関わる全ての産業が連携し、サプライチェーン全体で取り組むことが必要です。今回スタートする「10X20X30食品廃棄物削減イニシアティブ」日本プロジェクトはこの連携を明確化し、食品廃棄物削減の取り組みを加速するものです。

<プロジェクトの進め方>

WRIの提唱する「目標設定・算定・行動」の取り組み手法をもとに、先行して取り組む 海外の事例等も参考に、参加各社が自社の課題を踏まえ、具体的取り組み内容を決定して いきます。

当社は、生産者や食品業界に限らず様々な業種の企業等との取引があり、また、お客さまとの直接の接点を持つという特性をいかし、メーカー各社の取り組みに必要な情報提供やパートナーの紹介等、サプライチェーン全体をつなぎ、食品廃棄物削減に貢献します。

また日本プロジェクト参加企業の取り組みが、イニシアティブを通じて世界の参加企業に共有されることで、世界全体の食品廃棄物削減にも貢献することが期待されています。

イオンは、本プロジェクトに参加くださる食品メーカー各社と課題を共有し、ともに食品 廃棄物半減という目標の達成に向けて取り組んでまいります。

- ※1 WRI:地球環境と開発に関する政策研究・技術開発を行う米国の非営利のシンクタンク。 1982年設立。国連環境計画・国連開発計画・世界銀行と共に、World Resources Report を定期 刊行。フードロスに関しては、CGF(The Consumer Goods Forum)ともに Food Loss & Waste Protocol を策定し、世界共通の算定手法でサプライチェーン上の重要管理点を特定し、削減に向けて行動を 実施するよう呼び掛けている。
- ※2 国際連合食糧農業機関(FAO)、国連世界食糧計画(WFP)および国際農業開発基金(IFA D)「世界の食料不安の現状」(2015年)
- ※3 国際連合食料農業機関(FAO)「世界の食料ロスと食料廃棄」に関する研究報告書(2011年)

WRI 「10X20X30食品廃棄物削減イニシアティブ」 概要

食品ロス・廃棄物をとりまく環境:背景



2050年の世界人口

90億人



世界の食料廃棄量÷生産量 3分の1



飢えに苦しんでいる人 9人に1人



世界の年間食品廃棄量

13億トン















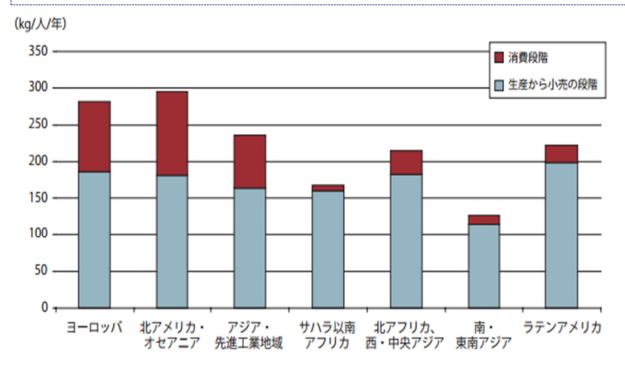


ターゲット12.3 2030年までに、

小売・消費レベルにおける世界全体の1人当たりの食料の廃棄を半減させ、 収穫後の損失などの生産・サプライチェーンにおける食料の損失を減少させる。

食品ロス・廃棄物をとりまく環境:グローバル・データ

北半球:消費段階で多く発生/南半球:生産段階とその処理保管で多く発生 消費と生産の視点で考える必要がある。

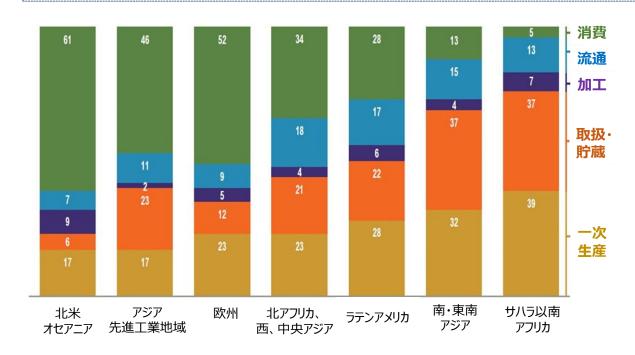


出典「世界の食料ロスと食料廃棄」

(編集:FAO、翻訳・発行:社団法人国際農林業協働協会)

食品ロス・廃棄物をとりまく環境:グローバル・データ

アジア先進工業地域では、加工段階と流通は、13%の発生。 消費段階、一次生産含めた、サプライチェーン全体での視点での対策が必要。



Source: WRI analysis based on FAO 2011

WRI「10X20X30食品廃棄物削減イニシアティブ」について





WR I とは

- ・World Resources Instituteの略で、地球環境と開発 に関する政策研究・技術開発を行う米国の非営利団体。
- ・国連環境計画・国連開発計画・世界銀行らと「世界の資源と環境」レポートの発行などで知られる。

1 0 X 2 0 X 3 0 イニシアティブとは

- ・世界の小売<u>10</u>社が、各<u>20</u>社の重要サプライヤーと協業し、「目標設定 算定 行動」のアプローチで、20<u>30</u>年までに、参加サプライヤーと共に、食品ロス・廃棄物半減のために、取り組みを実施。
- ・この動きを、さらに、サプライチェーン全体に波及させ、食品ロス・廃棄物の半減に資することを目指している。

「10X20X30イニシアティブ」参加企業

小売 メンバー (11社)

















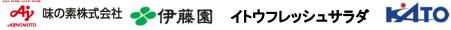


TESCO



イオンと共に 取り組んで頂く

> メンバー (21社)

























日本デリカフレッシュ HIKARI 🔆 MISO











取り組み方法について①

・WRIがコーディネーター役となり、専門家を招聘し、「目標設定 – 算定 – 行動」のアプローチについて、小売及びサプライヤー向けのセミナーを実施。

目標設定



TARGET

SDGs12.3の 自社での落とし込み (2030年までに半減)

サプライチェーン 全体への応用

算定



MEASURE

基準年および 進捗結果の算定

取組成果の共有

行動



食品ロスおよび廃棄物 削減のための活動

教育、新技術、 プロセス設計等の革新

取り組み方法について②

・TESCO社がそのサプライヤーと共に先行実験した際の事例も活用。

主な取り組み

- 27社のサプライヤーが参加し、セミナーを実施
- ・SDGSの食品廃棄物半減目標設定の働きかけ
- ・実績データ収集および、事例集発行
- ・ 算定、報告にWR I のFood loss and waste protocolを活用

【目標設定】

27社が長期的な食品廃棄物削減にコミット実施。

【事例集発行】

27社の取り組みの事例集を発行して、取り組みを公表。

主な成果



A Gomez LTD Canterbury, UK

GOMEZ

TESCO

A Gomez Ltd: A Gomez Ltd: A Gomez Ltd: A Gomez Ltd is a Tesco dedicated fresh produce business located in Bridge, near Canterbury in Kent. The business was established over sixty years ago, and is one of Tesco's longest serving fresh produce suppliers, with 2017 marking 50 years of supplying Tesco.

Gomez supplies a wide range of fresh oroduce across multiple categories, ncluding tomatoes, peppers, sucumbers, sweet potatoes, courgettes, grapes, stone fruit, berries, exotics and prepped veg.



In 2017 we made a commitment to reduce food waste in our global operations by 50% by 2030





Food waste data commentary

- We measured our food waste from September 200 to July 2018 from our pack houses in Centerbury. Kent!

 Our total food production for this period was 96,971 tonnes and we have calculated our overall food waste to be 2,276 tonnes (2,3%) which all currently goes to landfill.
- Our robbindour production for the period with a fact and our robbindour productions or coveral food weather to be 2,276 formers (2,746 which all currently goes to bendific.
 Our food weather comes from produce which has degraded due to rob or breakdown or produce which has reached the end of its abrief file. White he wire unable to supply the product for animal feed, the weather goes to landfill. This meternal includes weather
- We also collect significant amounts of waste product through the year after selecting seried postations, which need to be stored after harvest in the autumn. The waste is typically from rotting produce or potatoes with too short a shelf life to supply to customers.
- We are actively trying to neduce the amount of product sent to lendfill, and we have another greatly reduced the figure from when a it was a few years ago, it very year we are are also investigating other culties such as fined observe actives, with local femous, with

